

SHIMIZU

まちに気づく・まちを築く・とかち清水

— 想いをミライに繋ぐまち —

●特集●

火災からいのちを守るために

●表紙●

清水消防署消防隊員のみなさん

Jun.2025

広報しみず

06
No.796



火災からいのちを守るために

令和5年度9件
令和6年度18件

この件数は、清水町で起きた火災の数です。

1年で倍に増え、18件という数は、十勝管内で2番目に大きい数となっています。



火災

からいのちを守るために

特集

火災の原因是、「たばこ」、「たき火」、「コンロ」、「放火」、「火入れ」などがあげられます。ほとんどの場合が、人間によるもので、清水町での火災も、原因は多数あります。が、人間の過失や故意によるものがほとんどです。

では、どうしたら火災を防げるのでしょうか？ 今月は、火災からいのちを守るポイントを紹介します。

日頃の当たり前が……

『もし、』の分だけ火災リスクが増加

日頃から行っていることは慣れが生じ、やがて当たり前になります。この気の緩みから、火災は発生します。例えば……

①毎年、火入れをしている。いつもの場所、いつもの範囲。例年通りで問題ない。

②いつもガスコンロでお湯を沸かしている。洗濯も風呂掃除もやっている。毎日同じ流れで、問題なくこなしている。

③たばこの吸い殻は、貯まるまで捨てない。何年もこの習慣で、火災になつたことはない。

日頃から、「もし、」を考え、火の用心を心がけることが、1番の火災予防になるのです。

この習慣で、火災は、

「もし、」の分だけ火災リスクが増えていきます。

この習慣で、火災になつたことはない。

6つの対策でいのちを守る

1 火災の発生を防ぐため、ストーブやこんろなどは、安全装置の付いた機器を使う。



2 火災の早期発見のため、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。



3 火災の拡大を防ぐため、部屋を整理整頓し、寝具・衣類・カーテンは防炎品を使う。



4 火災を小さいうちに消すため、消火器などを置き、使い方を確認する。



5 高齢者や身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。



6 防火防災訓練への参加や、戸別訪問など、地域ぐるみの防火対策を行う。

普通救命講習を開催します

日時
7月6日(日)
9:00~12:00

場所
清水消防庁舎1階
消防団待機室

心肺蘇生法やAEDの使い方などの応急手当を学べます。詳細は14ページをご覧ください。

4つの習慣でいのちを守る

コンセントはほこりを清掃し、不必要的プラグは抜く



寝たばこは絶対にしない、させない



ストーブの周りに燃えやすいものを置かない



5月30日には「清水消防団創設110周年記念式典」を開催



記念式典と同日に行われた清水消防団演習

地域の消防団は、 なくてはならない存在

清水消防団は毎月1日と15日の13時から、
御影消防団は毎月1日6時と15日19時から、
それぞれの地域で定期訓練を行っています。

主には、万が一の火災に備えて放水する訓練や、消防車の機械器具点検などを行います。消防団は火災があれば出動するので、団員全員が普段から懸命に訓練しています。

火災のときに入手が必要な場合、地域の消防団は無くてはならない存在だと、わたしたちは思っています。しかしながら、少子化に伴い、両団ともに団員が減っています。少しでも消防団に興味がある人を探していますので、地域の安全安心のため、町民のみなさんにはご協力をいただけたらと思います。

また、地域の消防団として、町民のみなさんには、火災への意識を高めて、日々を過ごしてもらいたいです。

秋島 清水消防団長・赤堀 御影消防団長

 地域を守る一員になりたいと思ったあなたへ――

消防団員を募集しています!!

消防団員は、本業を持ちながら、地域の火災や災害時に駆け付け、消防隊員と一緒に地域を守っています。清水消防団は42名、御影消防団は34名の20～60歳代が活動しています。町に居住または勤務する18歳以上の人への応募をお待ちしています。あなたも地域を守る一員に加わりませんか？

問 清水消防署庶務1・2係 ☎ 62・2519
御影分遣所 ☎ 63・2212



増永 竜弥さん

職場の先輩から消防団についてお聞きして、共助を実践している方々だと感じました。自分自身も災害に備えることを学びたいと思って入団しました。日々の仕事もしながら時間を作って訓練していますが、いざというときのために、訓練は欠かせないものだと感じます。今年入団したばかりなので、先輩団員の姿を見習っていきたいです。

御影消防団
増永 龍弥さん

火災からまちを守る

清水町では、消防隊員や消防団員のみなさんが、火災からまちを守ってくれています。

自身の職業として、地域を守ることを選んだ消防隊員のみなさん。

本業を持ちながら、消防隊員と一緒に地域を守っている消防団員のみなさん。

どのような想いで、火災からまちを守ることに向き合っているのかを、お聞きしてきました。

災害の少ない笑顔あふれる町に――

消防職員の使命は、地域のみなさんの生命・身体・財産を守ることです。出動現場では一分一秒を争う緊迫した状況に直面することもありますが、みんなと大切な家族、財産を守れるよう、日々訓練に励み、消防団や近隣消防署と連携を図りながら尽力しています。

清水町は、町の規模からすると火災が多いのが現状です。防ぎようのない災害もありますが、不注意などの人的要因が多いのも事実です。自分や家族、財産を守るために、みなさんに「安全」の意識をもつていただき、災害の少ない笑顔あふれる町になれば良いなと思っています。



清水消防署庶務1係長
平方 勝さん

人の命を助けることに憧れて—

わたしが消防士を目指したきっかけは、人の命を救つ仕事を就きたいと思ったからです。消防士は誰よりも早く現場に駆け付け、人の命を助ける仕事です。自分の命を懸けて人の命を助けることに憧れて、消防士を目指しました。

そして、今まで清水町で育ちお世話になつてきたので、次はわたしが清水町に貢献したいと いう想いから、今年4月に清水消防署に入りました。まだ仕事に慣れず、消防士として半人前ですが、経験したことたくさん吸収して、地元の清水町民のみなさんに安心と安全を届けら れるよう頑張ります。



清水消防署警防1係
佐々木 舜さん

御影中学校体育祭

2025. 05. 31



2025.05.31

清水中学校体育祭

チャレンジクラブ前期第1回 小学生15名が折り紙にチャレンジ

5月17日、チャレンジクラブ前期第1回を実施しました。小学生15名とボランティアの清水高校生5名が参加し、bingoを使った自己紹介と折り紙にチャレンジ!! 仲間と一緒にツルや紙飛行機を折り、最後は外で紙飛行機を飛ばしました。子どもたちが折った紙飛行機は、青空のなかをぐんぐん飛んでいきました。



養豚振興会が 豚肉30kgを無償提供

5月21日、清水町養豚振興会が給食センターへ豚肉30kgを無償提供しました。無償提供された豚肉は、ガーリックライスに調理され、町内の小・中学生たちは、給食として地元で生産された豚肉を味わいました。



2025赤十字 フェスティバル公開講座

5月21日、町ハーモニープラザで、2025赤十字フェスティバル公開講座が開催。町の地域包括ケアシステムの構築に向けた講演や、清水赤十字病院作業療法士によるリハビリ活用法セミナーなどが行われました。



田村建設株式会社へ 感謝状贈呈

5月19日、田村建設株式会社(町内／代表取締役 田村敏裕さん)に社会貢献活動への感謝状を贈呈しました。同社は、清水小・中学校、しみず認定こども園のグラウンド転圧作業を実施し、教育環境の整備に貢献されました。

北海道管区行政評価局地域総括評価官感謝状 行政相談委員 横山美貴子さんへ贈呈

5月19日、町行政相談委員の横山美貴子さんに北海道管区行政評価局地域総括評価官感謝状が贈呈されました。この感謝状は、地域住民の行政に関する困りごと解決のために尽力している委員に贈られ、横山さんは「みなさんのお役に立てていたらうれしい。今後もお気軽にご相談ください」と話されました。



第19回清水町 クリーン・デー

5月10日、第19回清水町クリーン・デー(町・町衛生組合主催)が開催されました。環境美化や不法投棄防止の目的で開催され、町内団体をはじめとする町民約130名が参加。清水羽根間道路(旧国道)で清掃活動が行われました。



しみず認定こども園で ジャガイモ植え

5月8日、しみず認定こども園でジャガイモ植えが行われました。清水高校3年生18名が同園を訪問し、園児たちにジャガイモの植え方を教えました。同じ地域で過ごす園児と高校生の交流の場として、毎年行われています。



クリアロード株式会社 地域貢献活動を実施

5月7日、クリアロード株式会社(町内／代表取締役 忍穂良明さん)が、神居鉄南通線(町道第3線道路)の清掃、雨水樹の清掃作業を実施しました。町内道路の環境整備に貢献されたため、礼状が贈られました。

全道から個性あふれる陶芸品が集結

十勝清水やきもの市

5月24日から25日、町文化センターホワイエで、十勝清水やきもの市が開催されました。全道各地から27の窯元が集結し、来場者は「今年も素敵なものとの出会いがありました！」と話されました。また、牛乳・砂糖の消費拡大への取り組みとして、牛乳とどら焼きが来場者に配られました。



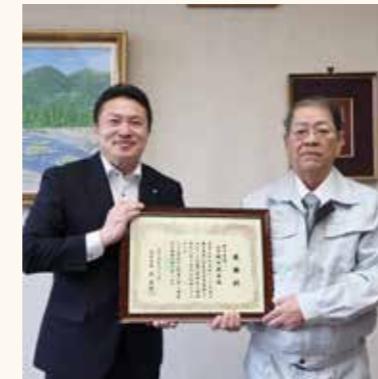
清水高校で サツマイモ植え

5月29日、しみず認定こども園の園児が清水高校を訪れ、サツマイモを植えました。同校3年生の鈴木煌大さんは「これから僕たちが一生懸命育てて、秋に大きいサツマイモと一緒に収穫したいです」と話されました。



そさい 蔬菜振興会が アスパラガスを無償提供

5月27日、町蔬菜振興会アスパラ部会が、町内こども園にアスパラガス8kgを無償提供しました。園児たちは給食で、清水産野菜のチキンカレー・コールスローサラダとして地元の新鮮な野菜を味わいました。



助川塗装店へ 感謝状贈呈

5月26日、助川塗装（町内／代表 助川義春さん）に社会貢献活動への感謝状を贈呈しました。同社は、5月19日に、本通公園遊具の塗装等作業活動を行い、町内公園施設の維持と環境の美化に貢献されました。



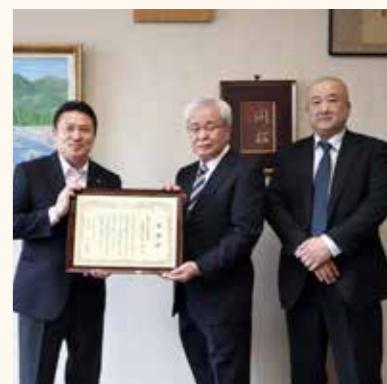
令和7年度 御影消防団演習

5月24日、御影公園多目的広場で、令和7年度御影消防団演習が開催されました。同団員による、息のそろった小隊訓練、火災現場を想定したポンプ操作や一斉放水、分列行進が行われ、併せて勤続表彰などが行われました。



2025赤十字 フェスティバル

5月24日、清水赤十字病院で、2025赤十字フェスティバルが開催。院内では、お薬分包機体験や折り紙体験などが行われ、外では赤十字奉仕団によるハイゼックス（災害用炊飯袋）を用いたカレーの炊き出しが行われました。



株式会社牧野電気へ 感謝状贈呈

5月22日、株式会社牧野電気（町内／代表取締役 牧野詔康さん）から、現金300万円が寄付され、感謝状を贈呈しました。寄付金は児童福祉環境の充実のため、しみず認定こども園の遊具などの整備費用として活用します。



色とりどりの花で街中の景観づくり 町内の花壇へ花植え

5月26日、町内団体などの協力により、町内の花壇へ花植えが行われました。町衛生組合・町まちづくり推進協議会は十勝清水駅前花壇、町商工会女性部はハーモニープラザ前花壇、清水高校生は本通り花壇を担当し、マリーゴールド・ベコニア・バーベナ・ブルーサルビアなどの花で街並みを彩りました。



「文芸しみず」作品

毎年発刊している「文芸しみず」の作品を募集します。

町内在住の人、ゆかりのある人であればどなたでも応募できます。

でご寄稿をお待ちしています。

創作作品（戯曲、小説等）

400字詰原稿用紙50枚以内

評論、随想、エッセイ等

募集作品

旅行記（紀行、記録）等

同20枚以内

郷土史、歴史、戦後80年

同30枚以内

短歌5首以内

俳句、川柳10句以内

詩40行以内

その他文芸作品

原稿用紙20枚以内

今年度の特集テーマ

「地元くふるさと」

応募上の注意

応募原稿1行目に題名、2行目に

に氏名かペンネーム、最終ペー

ジに郵便番号・住所・本名・電

話番号を記入してください。

俳句、短歌、川柳以外は現代仮

名遣い、難読漢字にはルビを付けてください。

申込期限 7月25日（金）

FAX 62・6333

清水町南3条3丁目1番地

清水町文化センタ-

hokkaido.jp

skyoiku@town.shimizu.

ホームページ



間に変更はありません。

御影郵便局 63・2120

釧路弁護士会所属の弁護士が、

日頃の悩みやお困りごとに、無料で相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

申込期限 7月25日（金）

62・5115

社会教育課社会教育係

ホームページ

釧路弁護士会 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

日時 7月22日（火）13時～16時

会場 町民相談室2

定員 6人

その他 申込期限 7月18日（金）16時

の納付が難しいときは、問い合わせ先へご連絡ください。

今月の納期限 6月30日（月）

町道民税（第1期）

事業所などで取引や証明上に使用する場合は、計量法により2年で相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

特定計量器（はかり）定期検査の実施について

計量器（はかり）を商店・病院・

事務所などで取引や証明上に使用する場合は、計量法により2年で相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

1度北海道知事が実施する定期検査を受ける必要があります。

計量器（はかり）定期検査の実施について

計量器（はかり）を商店・病院・

事務所などで取引や証明上に使用する場合は、計量法により2年で相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

